

各位

会社名 M e d i c i N o v a , I n c
 代表者名 代表取締役社長兼 CEO 岩城 裕一
 (コード番号：4875 東証スタンダード)
 (ティッカーシンボル：MNOV NASDAQ グローバル)
 問合せ先 取締役兼シニアバイスプレジデント 松田 和子
 最高医学責任者 (CMO) 東京事務所代表
 電話：03-5532-5912
 E-Mail：infojapan@medicinova.com

主要株主の異動に関するお知らせ

2026年9月29日 米国 ラ・ホイヤ発 - メディシノバ (MediciNova, Inc.) (米国カリフォルニア州 ラ・ホイヤ、代表取締役社長兼 CEO：岩城裕一) (以下「当社」といいます。) は、2026年9月29日 (米国時間) 付で、下記のとおり当社の主要株主に異動がありましたので、お知らせいたします。

記

1. 異動が生じた経緯

2026 年 9 月 29 日付で、以下の株主より Schedule 13D/A（大量保有報告書）が米国証券取引委員会（SEC）に提出されたことにより、当該株主が所有する当社の総株主の議決権の数に対する割合が 10%を下回り、主要株主に該当しなくなったことを確認いたしました。

2. 異動した株主の概要

(主要株主に該当しないこととなった株主の概要)

(1) 名 称	3D インベストメント・パートナーズ・プライベート・リミテッド (3D・オポチュニティー・マスター・ファンド)
(2) 所 在 地	シンガポール共和国 039192、テマセクアベニュー1、 ミレニアタワー #20-02A
(3) 代表者の役職・氏名	取締役 (Director) Sai Fai Yip
(4) 事 業 内 容	投資顧問業

3. 異動前後における当該株主の所有する議決権の数（所有株式数）及び総株主の議決権の数に対する割合

	議決権の数	総株主の議決権の数 に対する割合	大株主順位
異動前 (2026年4月24日現在)	5,502,047 個 (5,502,047 株)	11.18%	第 1 位

異動後	4,862,047 個 (4,862,047 株)	9.88%	第 1 位
-----	------------------------------	-------	-------

- (注) 1. 異動前の総株主の議決権の数に対する割合は、2026 年 4 月 24 日現在における株主名簿に記載された保有株券等の数と、2026 年 4 月 24 日現在の発行済株式総数 49,221,246 株に基づいて算出しております。
2. 異動後の総株主の議決権の数に対する割合は、提出された Schedule 13D/A に記載された保有株式の数と、2026 年 4 月 24 日現在の発行済株式総数 49,221,246 株に基づいて算出しております。
3. 総株主の議決権の数に対する割合は、小数点以下第 3 位を四捨五入して表示しております。
4. 大株主の順位は、2026 年 4 月 24 日現在の当社の株主名簿に基づき、想定した順位を記載しております。

4. 今後の見通し

本件異動による当社の業績への影響はありません。

以 上

メディシノバについて

メディシノバ (MediciNova, Inc.) は、米国を拠点とする臨床開発ステージにあるバイオ医薬品開発企業です。炎症性疾患、神経変性疾患、癌などの様々な疾患領域において、開発後期ステージの広範なパイプラインを開発しています。

主要な開発品である 2 つの化合物、MN-166 (イブジラスト) と MN-001 (タイペルカスト) は複数の作用機序を持つ低分子化合物です。動物モデルスタディで様々な効果が確認されているほか、これまでの臨床経験において高い安全性プロファイルを有しています。

MN-166 (イブジラスト) は、現在、筋萎縮性側索硬化症 (ALS)、頸椎症性脊髄症 (DCM) で臨床第Ⅲ相 (フェーズ 3) 段階の治験が進められています。他にも膠芽腫 (グリオブラストーマ) 及び嗜好品依存症の治療薬候補品として臨床第Ⅱ相 (フェーズ 2) 段階にあります。

MN-001 (タイペルカスト) は、糖尿病による脂質異常症・非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD) を対象に、臨床第Ⅱ相 (フェーズ 2) 段階の治験が進められています。

当社は、欧米政府や公的機関からの研究資金助成を受け、多くの医師主導型臨床治験を実施してきた強固な実績を有しています。

当社詳細につきましては <https://medicinova.jp/> をご覧ください。本社所在地はアメリカ合衆国カリフォルニア州ラ・ホイヤ、スイート 300、エグゼクティブ・スクエア 4275 (電話 1-858-373-1500) です。

注意事項

このプレスリリースには、1995 年米国民事証券訴訟改革法 (The Private Securities Litigation Reform Act of 1995) に規定される意味での「将来の見通しに関する記述」が含まれている可能性があります。これらの記述には、MN-166、MN-001、MN-221 及び MN-029 の治療法の将来における開発や効果に関する記述などが含まれます。これらの「将来の見通しに関する記述」には、そこに記述され、示されたものとは大きく違う結果または事象に導く多数のリスクまたは不確定要素が含まれます。かかる要素としては、MN-166、MN-001、MN-221、または MN-029 を開発するための提携先または助成金を得る可能性、当社の事業または臨床開発を行うために十分な資金を調達する可能性、将来の臨床治験のタイミング、費用、計画など、臨床治験、製品開発および商品化に付随するリスクや不確定要素、FDA に対して書類を提出するタイミング、臨床開発及び商品化のリスク、現段階の臨床治験の結果が必ずしもその後の製品開発の行方を決定するものではない可能性、当局の承認取得の遅延または失敗の可能性、臨床治験の資金を第三者機関に頼ることによるリスク、商品候補に対する知的財産権に関するリスク及びかかる権利の防御・執行能力に関するリスク、製品候補の臨床治験または製造を依頼している第三者機関が当社の期待通りに履行できない可能性、さらに臨床治験の開始、患者登録、完了または解析、臨床治験計画の妥当性または実施に関連する重大な問題、規制当局への書類提出のタイミング、第三者機関との提携またはタイムリーな資金調達の可否などに起因する遅延及び費用増大に加え、当社が米国証券取引委員会に提出した 2025 年 12 月期の Form10K 及びその後の 10Q、8K など届出書に記載されているものも含め、しかしそれに限定されないその他のリスクや不確定要素があります。したがって、「将来の見通しに関する記述」はその時点における当社の状況を述べているにとどまり、実際の結果または成り行きは、必ずしも予想通りにはならない可能性があることにご留意下さい。また当社には、この記述に関して、情報の修正または更新を行う義務はありません。